

対象機種

TRC-1000

このたびは、東芝リモコンチェンジャーをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。お求めのリモコンチェンジャーを正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。なお、お読みになったあとは、必ず保存してください。

安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みになった後は本機のそばなど、いつも手元に置いてご使用ください。
- この取扱説明書および製品への表示では、製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

 注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△記号は注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図のなかに具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。



○記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な注意内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



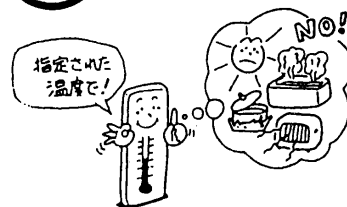
●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

 警告

（据付、設置、接続、移動にあたっての注意）

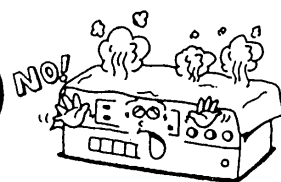
- 通風のよい場所に設置してください。高温や湿度、ほこりの多い次のような場所には設置しないでください。火災、感電の原因となります。

- サウナや風呂場など
- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたるような場所
- 直射日光のあたる場所
- 夏の窓を閉めきった自動車の中
- 電気、ガス、石油ストーブなどの暖房器具の直上やその付近
- 有害ガスやいろいろなほこりが特に多い所



- この機器の通風孔はふさがないでください。通風孔をふさぐと、内部に熱がこもり、火災の原因となります。次のような使い方はしないでください。

- 風通しの悪い狭い所におしこむ。
- テーブルクロスなどをかけたり、じゅうたんや布団の上に置いて使用する。
- 仰向けや横倒し、逆さにする。



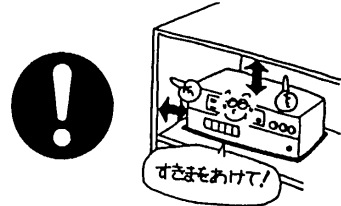
工事店様へ 工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

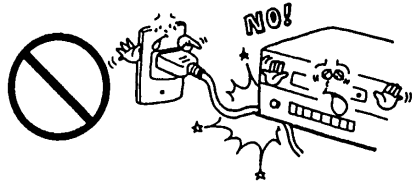
<生産完了 2008年10月01日>
TRC-1000 (T/16)

警告

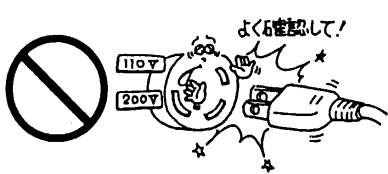
- この機器を設置する場合、間隔をおいて据えつけてください。
また放熱をよくするために、他の機器との間を少し離して置いてください。ラックなどに入れるときは、すきまをあけてください。
内部に熱がこもり火災の原因となります。



- 電源コードの上に重いものを乗せたり、コードが本機の下敷きにならないようにしてください。
コードに傷がついて、火災、感電の原因となります。



- 表示された電圧（交流 100V）以外の電圧で使用しないでください。火災、感電の原因となります。



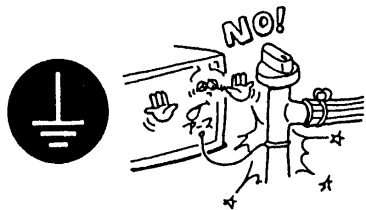
- この機器は改造しないでください。
火災、感電の原因となります。



- AC 100V関係の配線工事は電気工事士にご依頼ください。
一般の人が行うことは法により禁じられています。

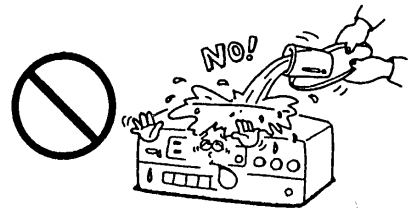


- 必ずアース端子は接地してください。
 - 外来ノイズから機器を守るノイズ吸収素子の働きを活かすために、必ずアース端子を接地してください。
 - ガス管にアースすると危険ですから絶対におやめください。
 - アースはD種（第3種）接地工事（接地抵抗 100Ω以下）とし、専用としてください。

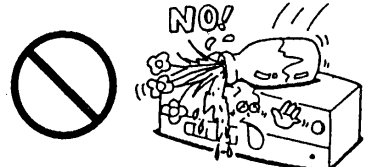


〔使うときの注意〕

- この機器に水が入ったり、濡らさないようにご注意ください。
火災、感電の原因となります。

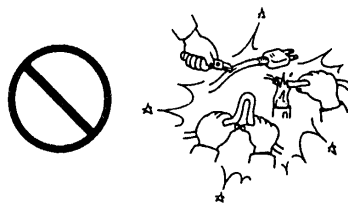


- この機器の上に花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。
こぼれたり、中に入った場合、火災、感電の原因となります。



警告

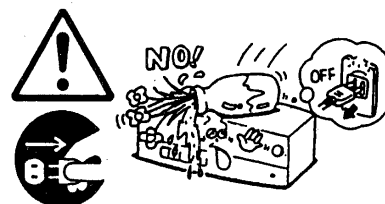
- 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたりねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。
火災、感電の原因となります。



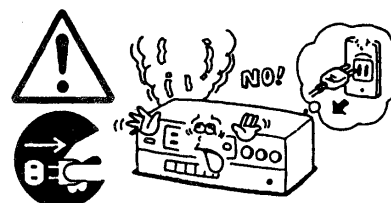
- この機器のカバーは絶対に外さないでください。
感電の原因になります。
内部の点検、調整、修理は販売店にご依頼ください。



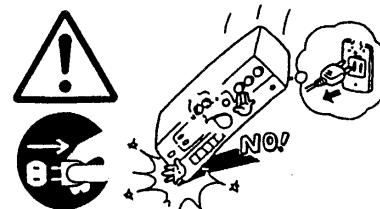
- 万一、機器の内部に水や金属物などが入った場合は、まず本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電の原因となります。



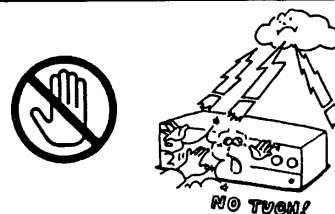
- 万一、煙が出ている、変な臭いがする、異常な音がするなどの異常状態のまま使用すると火災、感電の原因となります。
すぐに本体の電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いて煙が出なくなるのを確認してから、販売店に修理を依頼してください。



- 万一この機器を落としたり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると火災、感電の原因となります。



- 雷が鳴りだしたら、本体や電源プラグには触れないでください。
感電の原因となります。



- この機器の通風孔から内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落としたりしないでください。
火災、感電の原因となります。



〔お手入れ、保守、点検にあたっての注意〕

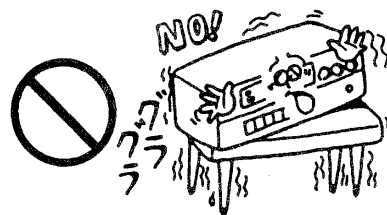
- 電源コードが痛んだら（芯線の露出、断線など）販売店に交換をご依頼ください。
そのまま使用すると火災、感電の原因となります。



注意

〔据付、設置、接続、移動にあたっての注意〕

- ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。
落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。



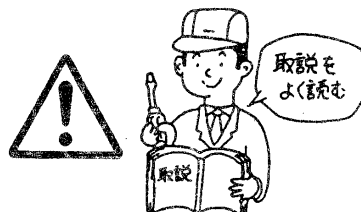
- 移動させる場合は電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードを外してから行ってください。そのまま移動するとコードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。



- この機器の上にテレビやオーディオ機器などを載せたまま移動しないでください。倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。



- 機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。また、接続は指定のコードを使用してください。

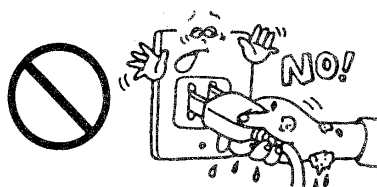


- 電源コードや接続機器類のコードを抜くときは、コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。
必ずプラグを持って抜いてください。

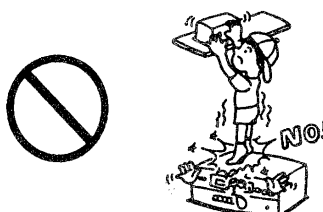


〔使うときの注意〕

- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となることがあります。



- この機器の上に乗ったりしないでください。
特にお子様にはご注意ください。
こわれたりして、けがの原因になることがあります。

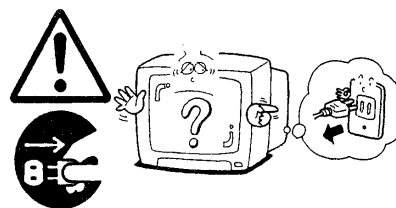


- この機器の上に重いものや、外枠からはみ出るような大きいものを置かないでください。
バランスがくずれて倒れたり落下してけがの原因となることがあります。



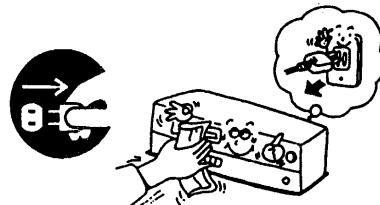
注意

- 使用中に突然映像が出なくなったなどの異常が生じたときは、すぐに電源スイッチを「切」にしてお近くの販売店にご相談ください。
そのまま放置しておくと、大変危険です。

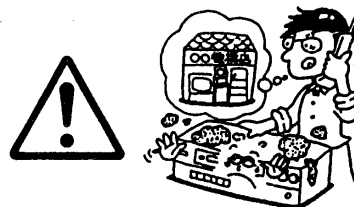


〔お手入れ、保守、点検にあたっての注意〕

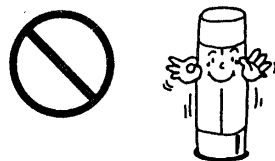
- お手入れの際は、安全のため電源スイッチを「切」にして行ってください。



- 1年に一度ぐらいは機器内部の掃除を販売店などにご相談ください。機器の内部にほこりのたまったまま、長い間掃除しないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うとより効果的です。

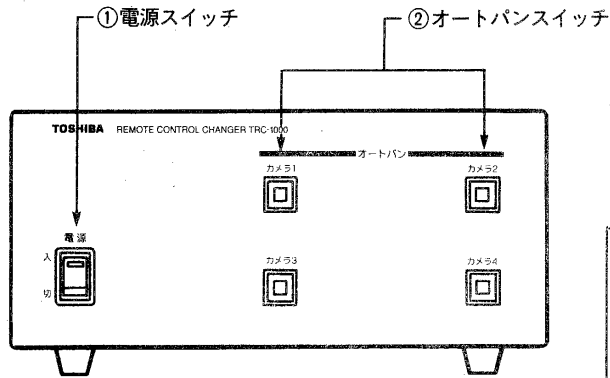


- ヒューズを交換するときは必ず指定容量のものをご使用ください。
針金や銅線は使用しないでください。
機器の保護ができず、発熱、火災の原因となります。

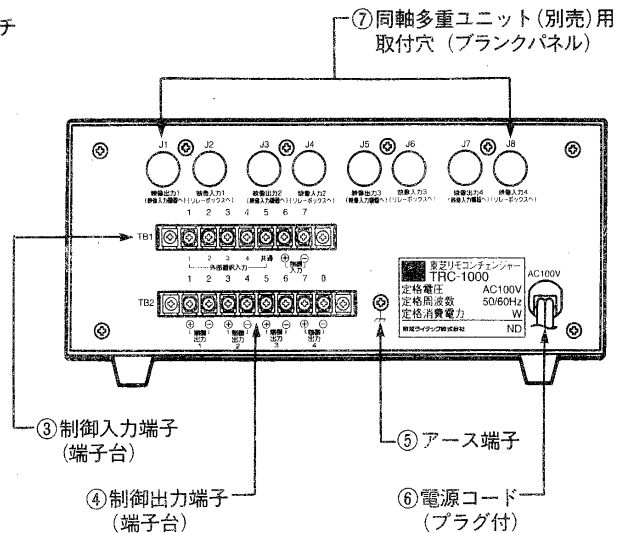


各部のなまえとはたらき

〔正面図〕



〔背面図〕



①電源スイッチ

- 使用するとき「入」にします。使用後は「切」にします。
- 「入」にして、本体内部に電源が供給されているときに表示灯が点灯します。

②オートパンスイッチ

- 各カメラ（旋回装置）をオートパン動作させるためのスイッチです。
- スイッチを押すと表示灯が点灯し、オートパン動作します。再度押すと復旧し表示灯は消えます。

リモコン操作器 TRS-1000 のオートパンスイッチを「入」にして使用してください。「切」ではオートパン動作をしません。

③制御入力端子（端子台）

- リモコン操作器および映像切換器等との接続用端子です。

④制御出力端子（端子台）

- リモコンミキサーとの接続用端子です。

⑤アース端子

- D種（第3種）接地をしてください。

⑥電源コード（プラグ付、約1.8m）

- AC100V 50/60Hzコンセントに差し込んでください。

⑦同軸多重ユニット（別売）取付穴

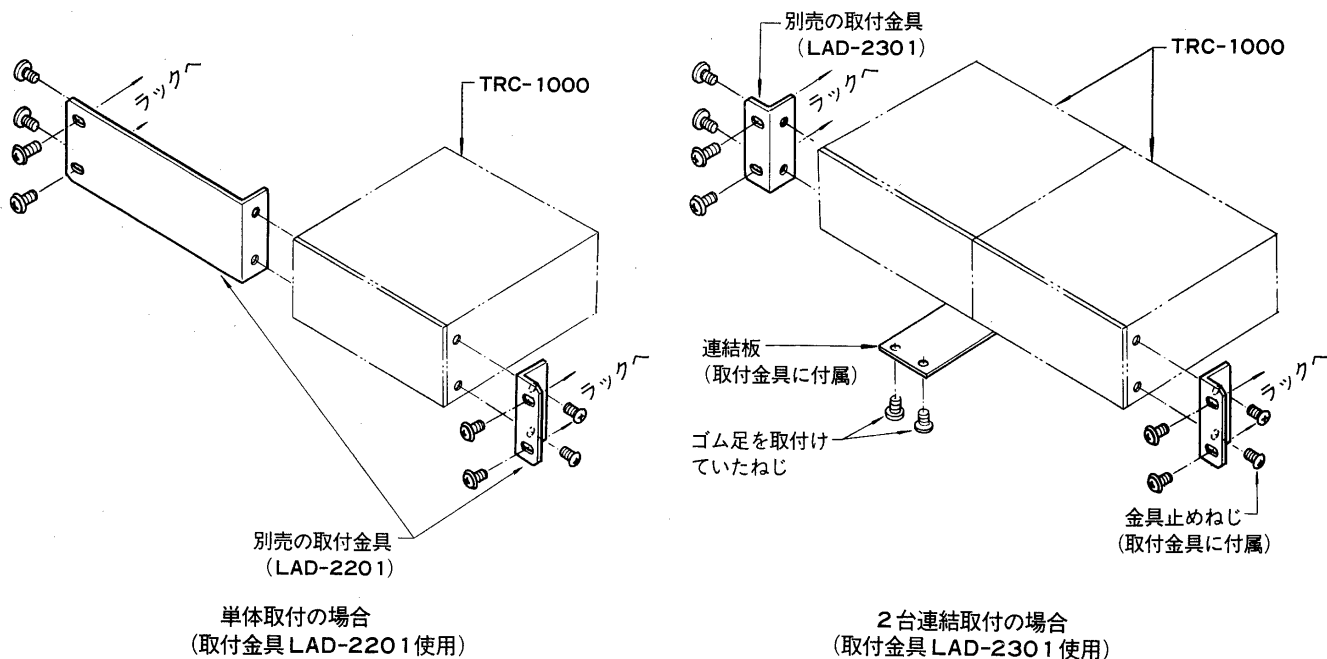
- 同軸多重ユニット TRSX-1000 の取付用穴です。

特にご注意を

- 直接に旋回装置、カメラケース、ズームレンズおよびカメラをコントロールすることはできません。専用のリモコン操作器、リレーボックス等と接続して使用します。
- 接続適合機器は次の機器です。
 - リモコン操作器 TRS-1000
 - 屋内用リレーボックス TRB-1000
 - 屋外用リレーボックス TRBW-1000
 - リモコンミキサー TRSM-1000
- リレーボックスと接続する場合は、別売の同軸多重ユニット TRSX-1000 が接続するリレーボックスの台数分必要です。

設置のしかた

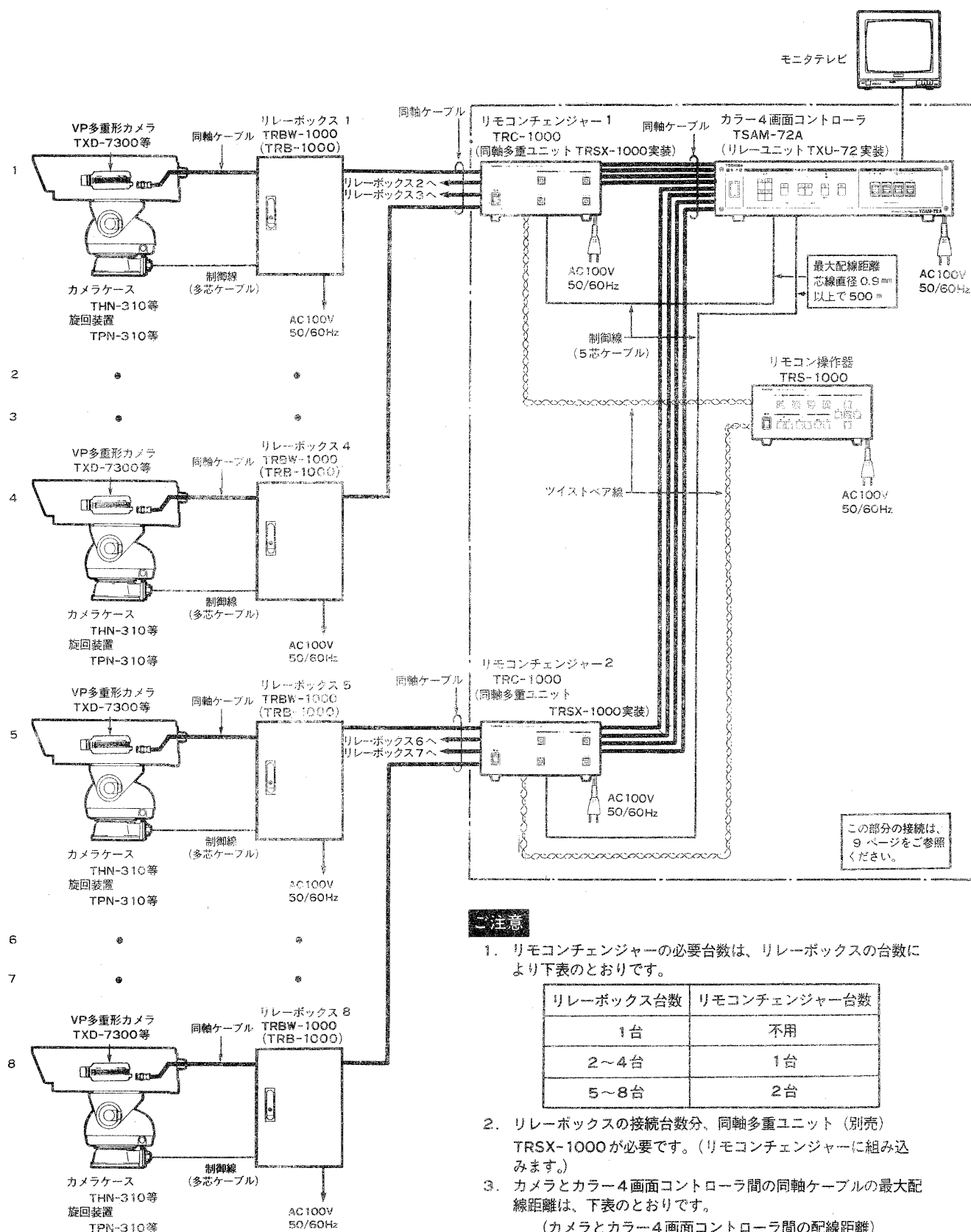
- 卓上形としてまたはEIAサイズのラックに収納して使用できます。
- EIAサイズのラックに収納する場合は、別売の取付金具を使って次のように取り付けてください。
 - ①本機の底面のゴム足を全部とりはずしてください。
 - ②本機を2台または、他の同サイズの機器と連結して取付ける場合は、連結板（取付金具に付属）を下図のようにゴム足取付けねじを使用して本機の底面に取付けてください。
 - ③下図のように取付金具（別売）でラックに取付けてください。



接続のしかた

- テレビカメラの監視制御システムに合わせて、各機器の接続を行なってください。
- 本システムでは、カメラの電源方式（VP多重形、電源一体形）や、何カ所から操作するかによって接続のしかたが異なります。次に代表例により接続のしかたを説明します。
 - ①VP多重カメラ、操作カ所：1 ……8, 9ページ参照
 - ②VP多重カメラ、操作カ所：2 ……10, 11ページ参照
 - ③電源一体形カメラ、操作カ所：1 ……13, 14ページ参照
 - ④電源一体形カメラ、操作カ所：2 ……15, 16ページ参照
- 本システムでは、最大4カ所からの操作が可能です。その場合は上記の2カ所操作カ所を参考に接続してください。

① VP多重カメラ、操作カ所：1カ所（カメラ8台）の接続のしかた



ご注意

1. リモコンチェンジャーの必要台数は、リレーボックスの台数により下表のとおりです。

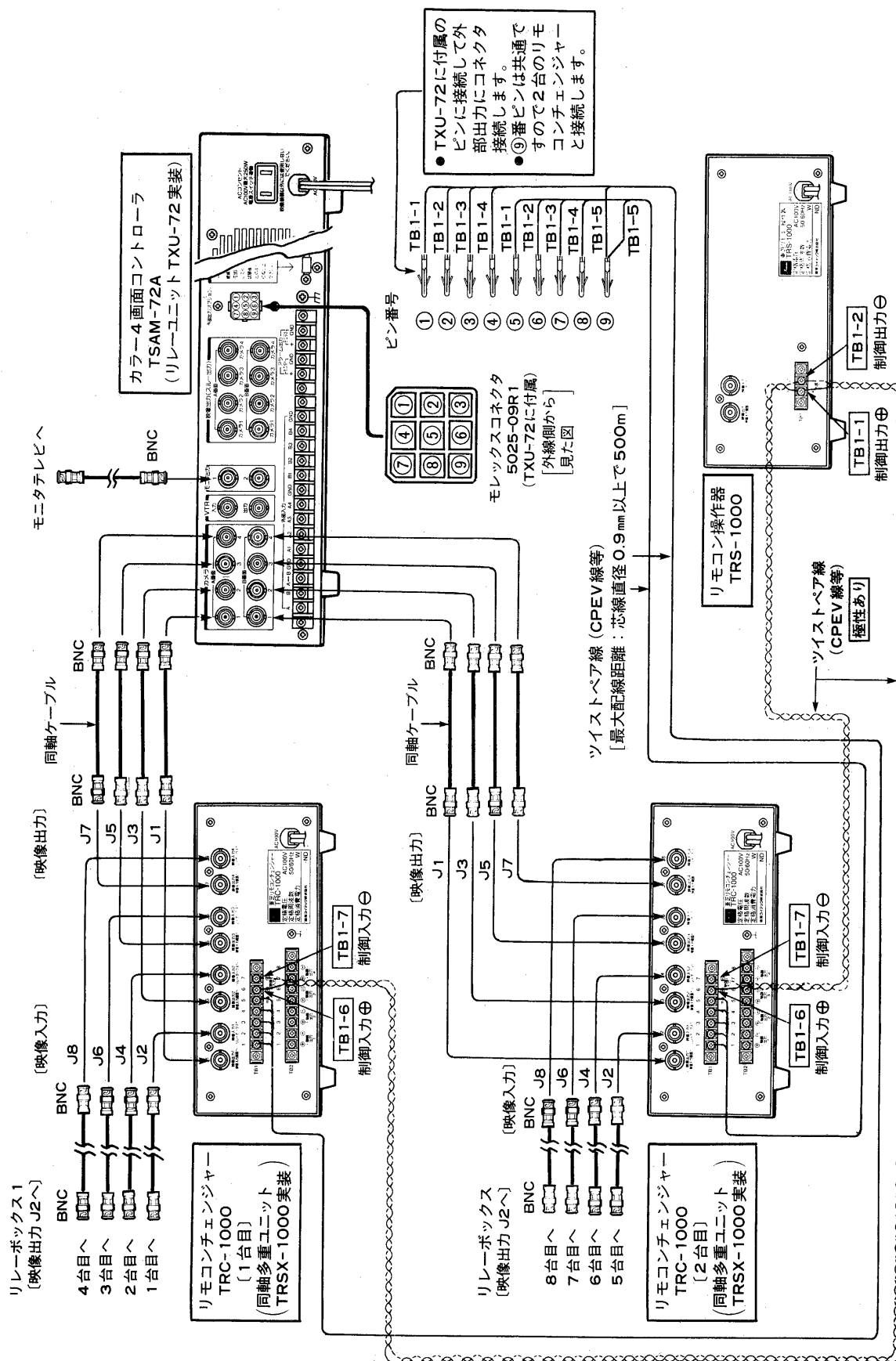
リレーボックス台数	リモコンチェンジャー台数
1台	不用
2～4台	1台
5～8台	2台

2. リレーボックスの接続台数分、同軸多重ユニット（別売）TRSX-1000が必要です。（リモコンチェンジャーに組み込みます。）
3. カメラとカラー4画面コントローラ間の同軸ケーブルの最大配線距離は、下表のとおりです。

（カメラとカラー4画面コントローラ間の配線距離）

同軸ケーブル	最大配線距離
3C-2V	200m
5C-2V	500m

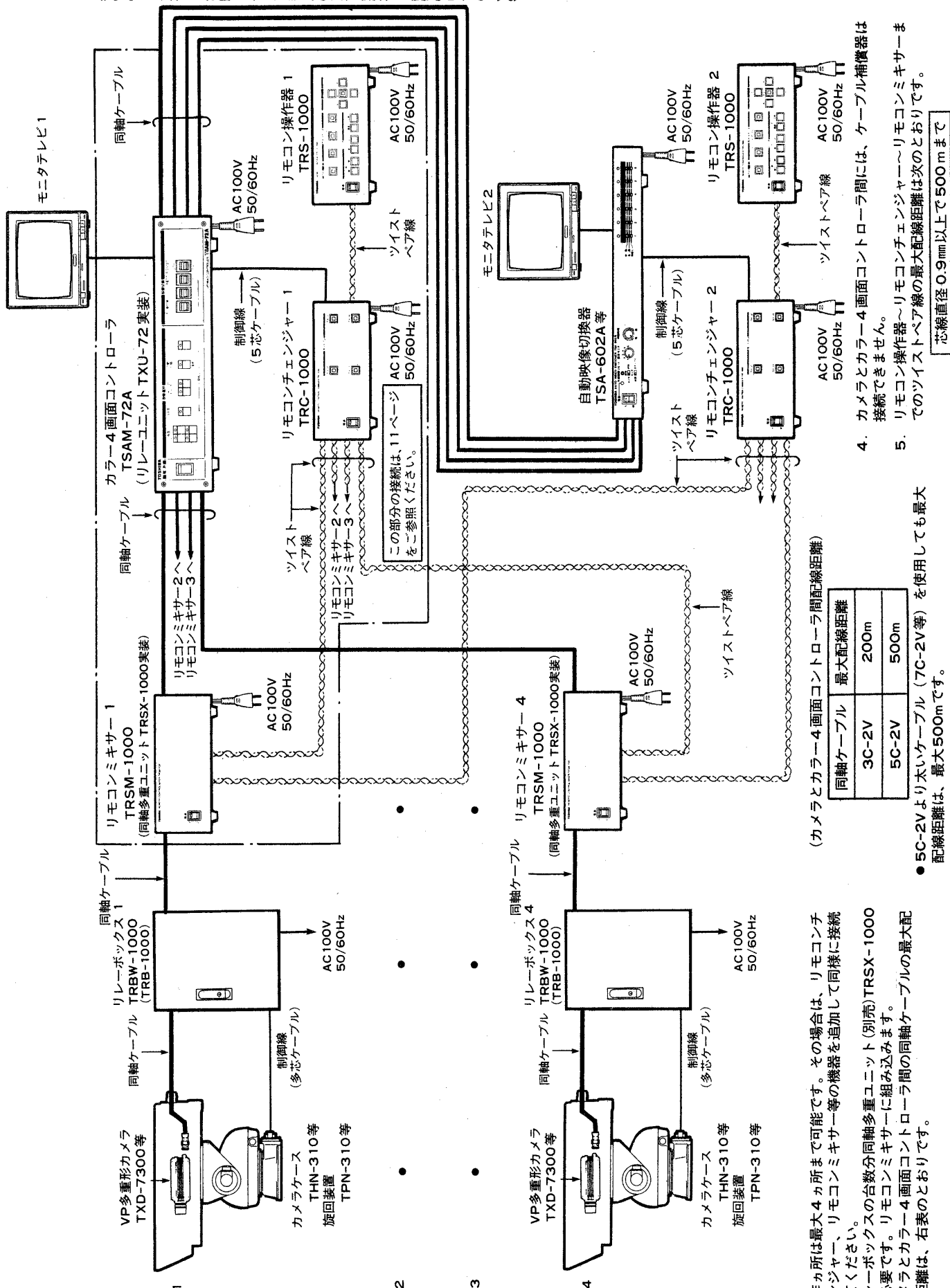
- 5C-2Vより太いケーブル（7C-2V等）を使用しても最大配線距離は、最大500mです。
- 4. カメラとカラー4画面コントローラ間には、ケーブル補償器は接続できません。



② VP多重カメラ、操作カ所：2カ所（カメラ4台）の接続のしかた

■ リモコン操作器1、2での操作には、優先はなく、常にどちらからでも操作できます。

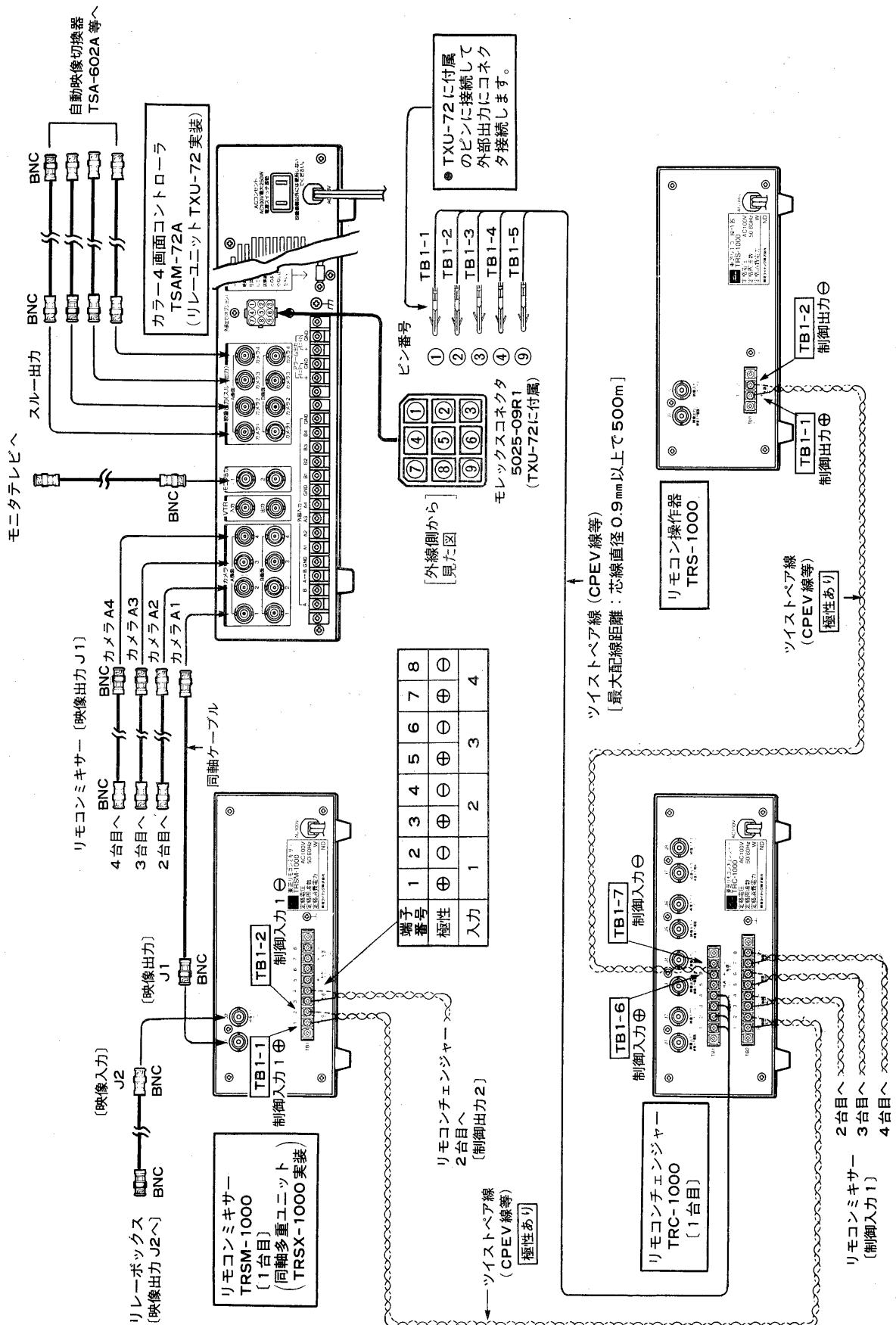
（同時に操作の場合は、「入」（ON）動作が優先されます。）



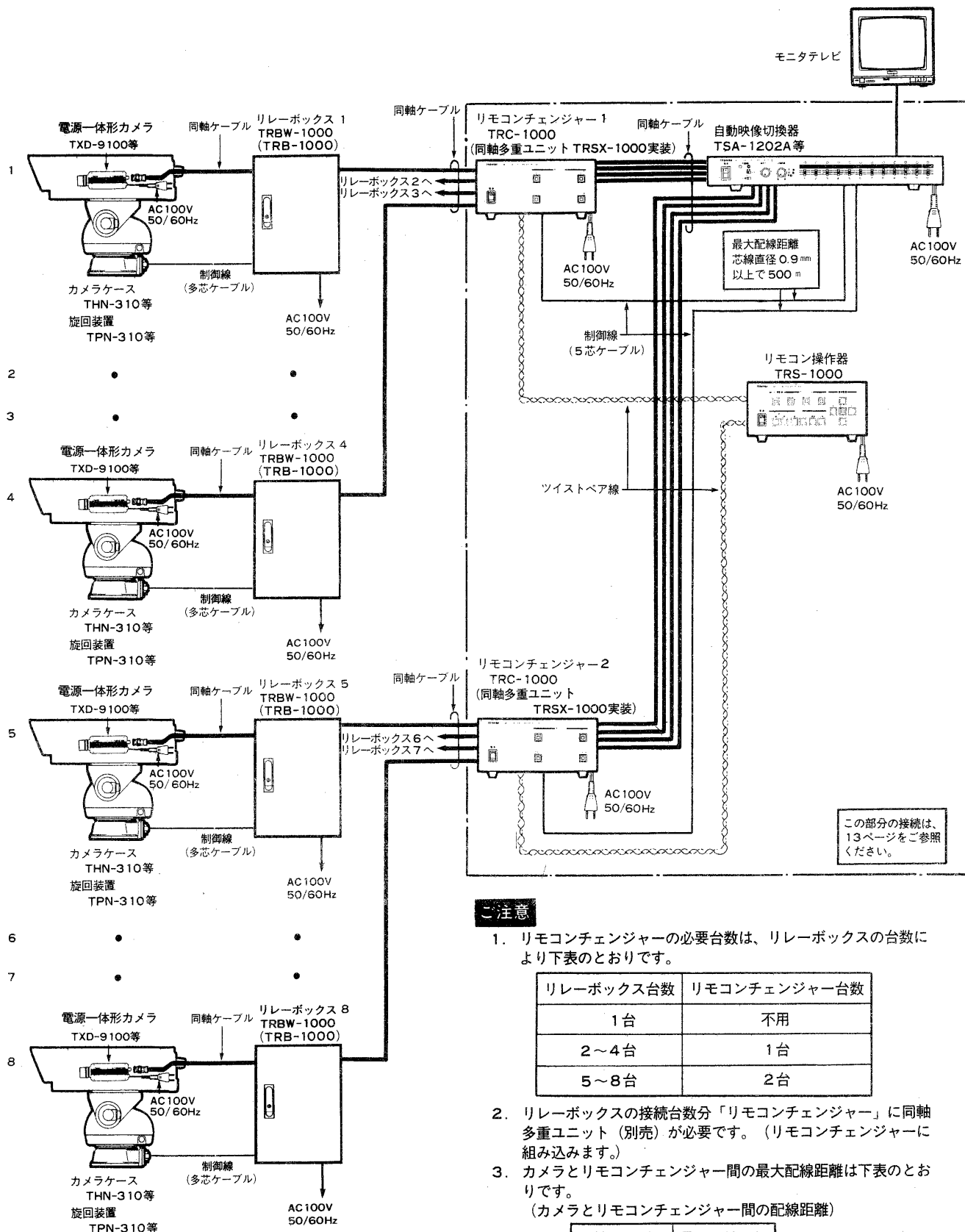
1. 操作カ所は最大4カ所まで可能です。その場合は、リモコンチェンジャー、リモコンキキサー等の機器を追加して同様に接続してください。
2. リレーボックスの台数分同軸多重ユニット（別売）TRS-1000が必要です。リモコンキキサーに組み込みます。
3. カメラとカラー4画面コントローラ間の同軸ケーブルの最大配線距離は、右表のとおりです。

注意

〔リモコンチェンジャー、リモコン操作器、リモコンミキサー、コントローラ間の接続のしかた〕



③電源一体形カメラ、操作カ所：1カ所（カメラ8台）の接続のしかた



ご注意

1. リモコンチェンジャーの必要台数は、リレーボックスの台数により下表のとおりです。

リレーボックス台数	リモコンチェンジャー台数
1台	不用
2～4台	1台
5～8台	2台

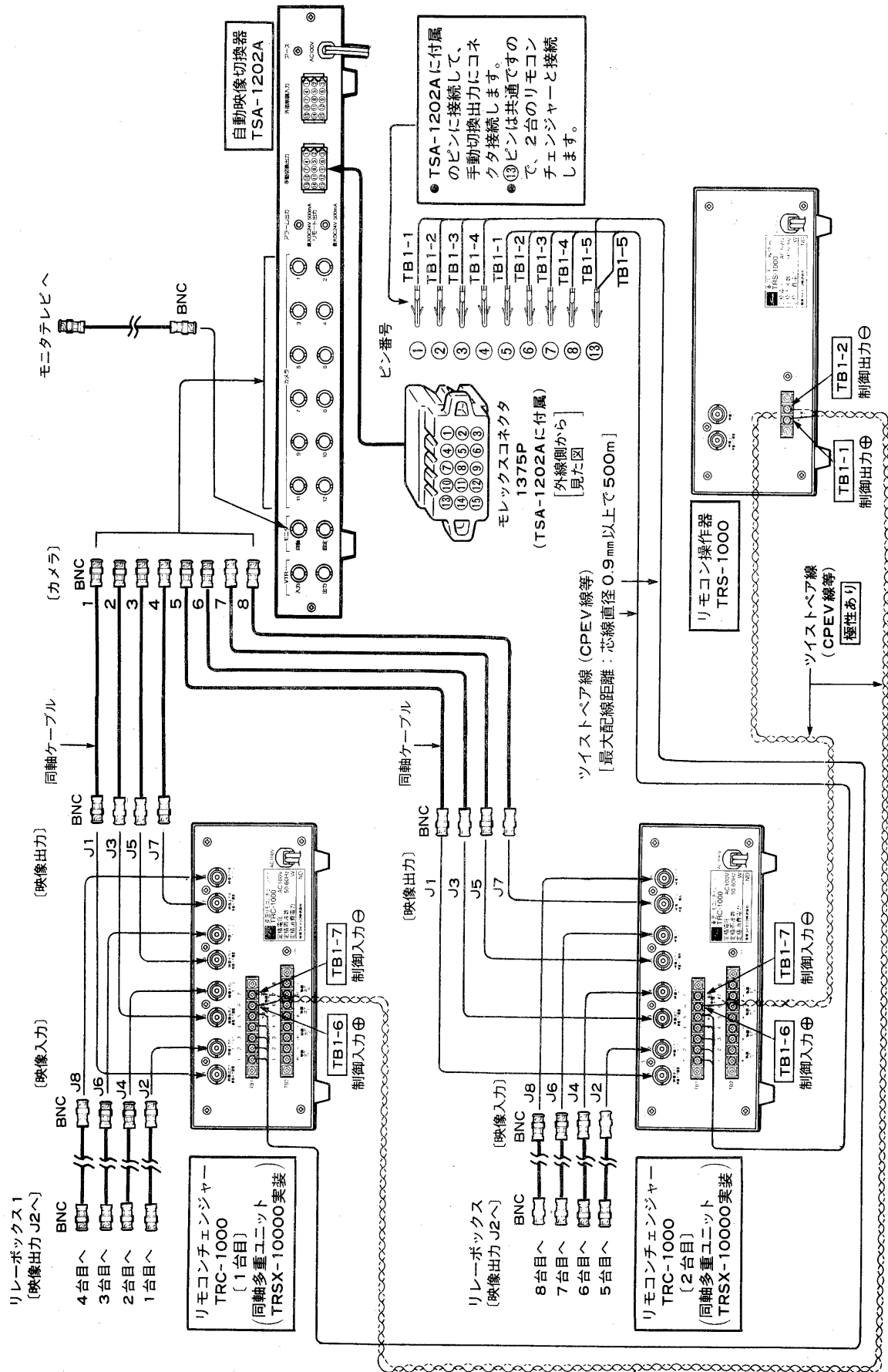
2. リレーボックスの接続台数分「リモコンチェンジャー」に同軸多重ユニット（別売）が必要です。（リモコンチェンジャーに組み込みます。）
3. カメラとリモコンチェンジャー間の最大配線距離は下表のとおりです。

（カメラとリモコンチェンジャー間の配線距離）

同軸ケーブル	最大配線距離
3C-2V	550m
5C-2V	800m
7C-2V	1000m

4. リレーボックスとリモコンチェンジャー間には、ケーブル補償器は接続できません。必要に応じてリモコンチェンジャーとモニタテレビ間に接続してください。

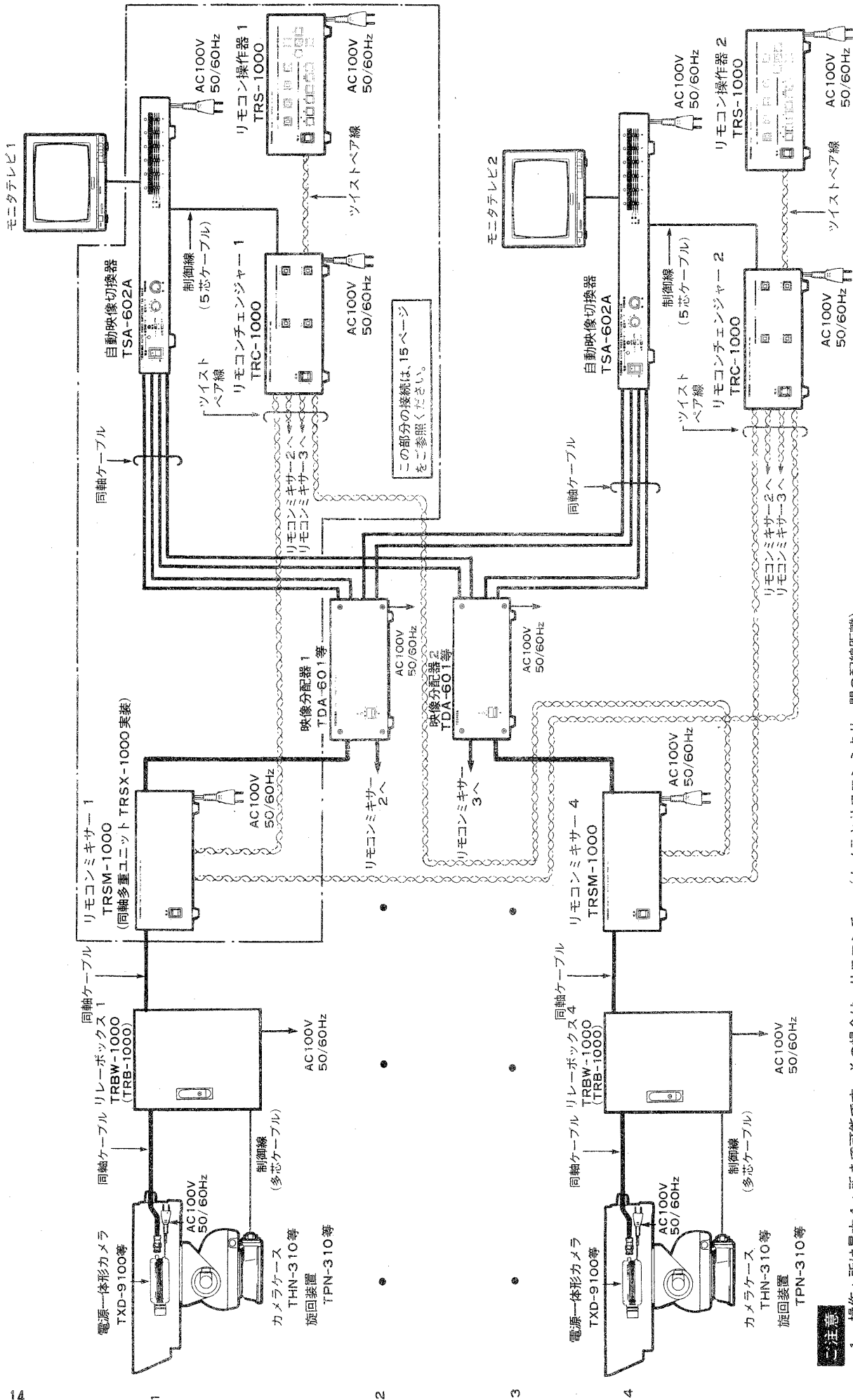
〔リモコンチェンジャー、リモコン操作器、映像切換器間の接続のしかた〕



④電源一体形カメラ、操作カ所：2カ所（カメラ4台）の接続のしかた

■リモコン操作器1、2での操作には、優先はなく、常にどちらからでも操作できます。

（同時に操作の場合は、「入」（ON）動作が優先されます。）



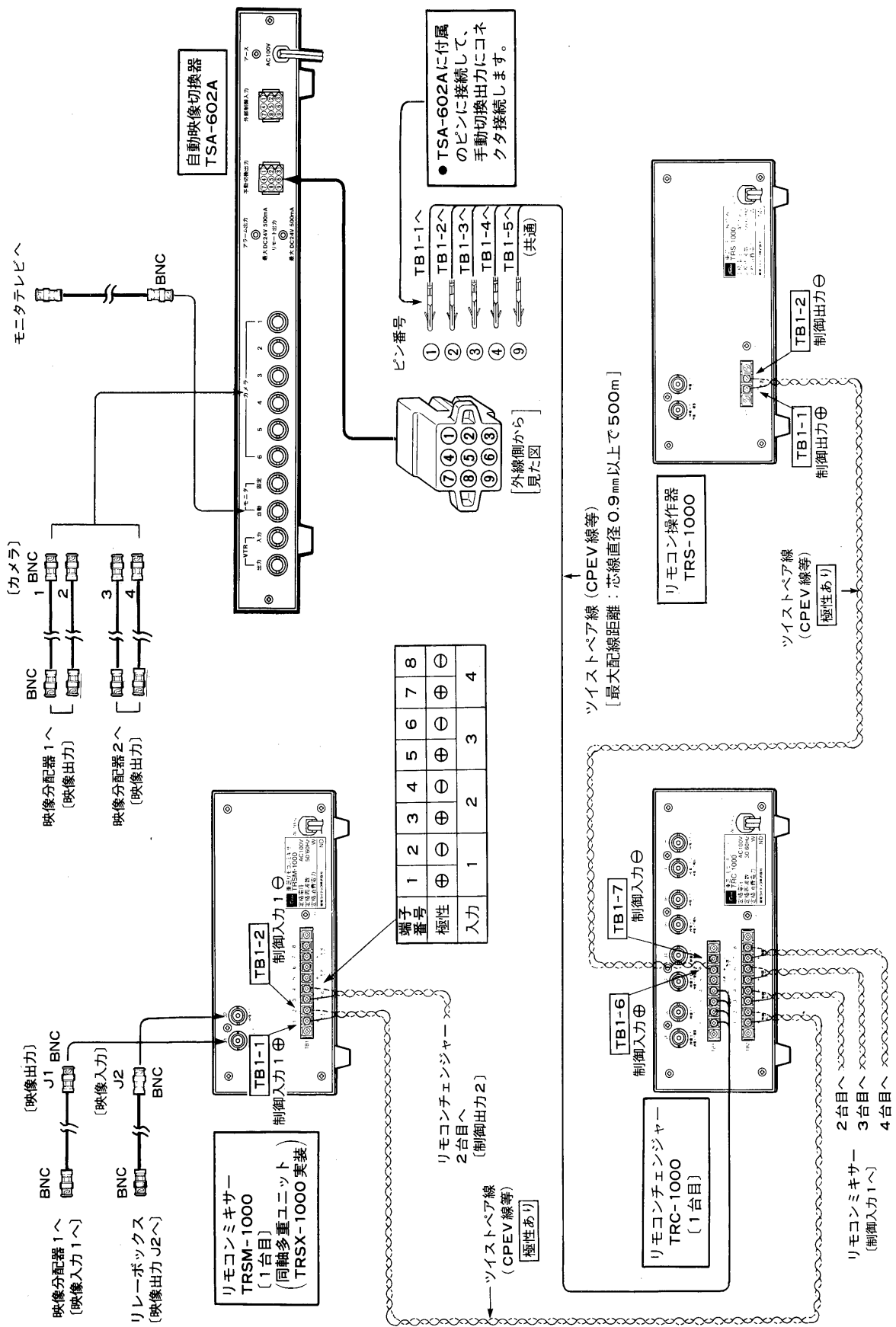
（カメラとリモコンミキサー間の配線距離）

同軸ケーブル	最大配線距離
3C-2V	550m
5C-2V	800m
7C-2V	1000m

1. 操作カ所は最大4カ所まで可能です。その場合は、リモコンミキサー、エンジェンジャー、リモコンミキサー等の機器を追加して同様に接続してください。
2. リレーボックスの台数分同軸多重ユニット（別売）TRS-X-1000が必要です。リモコンミキサーに組み込みます。
3. カメラとリモコンミキサー間の最大配線距離は右表のとおりです。

注意

〔リモコンチェンジャー、リモコン操作器、リモコンミキサー、映像切換器間の接続のしかた〕

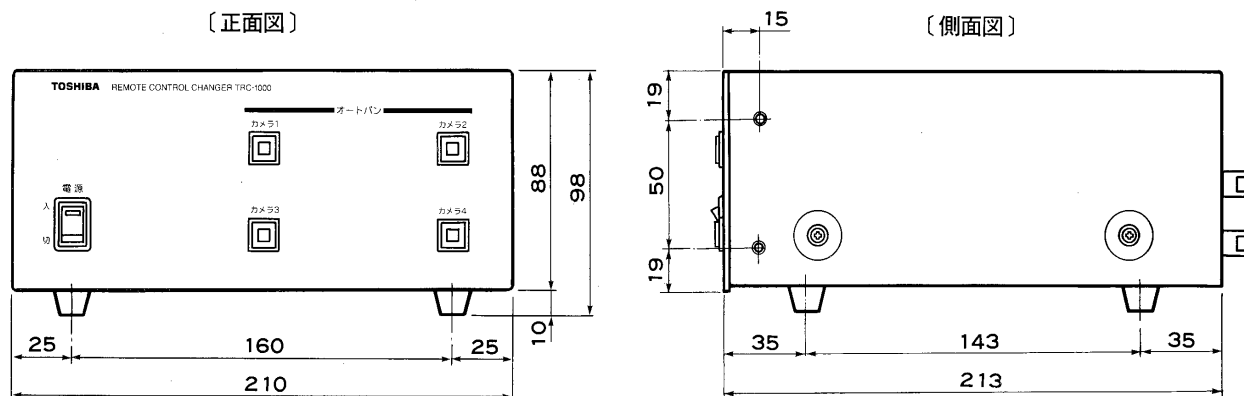


仕 様

電 源	AC100V 50/60Hz
消 費 電 力	5W
接 続 適 合 機 器	リモコン操作器 TRS-1000 (最大1台接続可) リモコンミキサー TRSM-1000 (最大4台接続可) 屋内用リレーボックス TRB-1000 屋外用リレーボックス TRBW-1000 } 合わせて最大4台接続可
適合実装ユニット	同軸多重ユニット TRSX-1000 最大4個(*1) (リレーボックスへFM変調信号出力)
制 御 入 力	1回路 (リモコン操作器より、シリアルデータ入力)
外 部 選 択 入 力	4回路 (映像切替器等より、無電圧メイク接点入力)
制 御 出 力	4回路 (リモコンミキサーへ、シリアルデータ出力)
使用周囲温度	0℃～40℃
外 観 材 質	鋼板
外 観 色 調	オフブラック (マンセルN1.5近似色)
外 観 寸 法	幅210mm 高さ88mm 奥行213mm (突起部を除く)
質 量	約3kg
付 属 品	ヒューズ (0.5A).....1 取扱説明書.....1 東芝お客様ご相談センター一覧表.....1

(*1) リレーボックスと接続する場合は、同軸多重ユニット TRSX-1000 が、リレーボックス1 台に対して1 個実装必要となります。

外観寸法図



修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、お買いあげの販売店またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。なお、ご相談されるときは形名（TRC-1000）およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。